

2026年1月16日

札幌市内に新たな「ホスピスフロア併設施設」がオープン、 1月16日にサ高住「ノアガーデン リブ・カシータ」をリニューアル

看護・介護機能を兼ね備えた「多機能併設モデル」の展開により、
医療依存度が高まっても、住み慣れた地域で最期まで生活を継続できる環境を実現



2026年1月16日
ノアガーデン
リブ・カシータ
(札幌市東区北6条)
ホスピスフロア
開設

人生のこれからに、選べる介護サービスを。



医療機関の経営支援や、居宅訪問看護事業・ホスピス型住宅事業などを展開する株式会社シユーシー（本社：東京都港区、代表取締役：濱口 慶太、以下「当社」）は、グループ会社の株式会社ノアコンツエル（本社：北海道札幌市、代表取締役：田邊 隆通、以下「ノアコンツエル」）が運営するサービス付き高齢者向け住宅（サ高住）「ノアガーデン リブ・カシータ（札幌市東区）」が、1月16日（金）にホスピスフロア併設施設としてリニューアルオープンすることをお知らせいたします。

この度のリニューアルにより、札幌市内の高齢化に伴う医療・介護ニーズが増加する中で、要介護度が低い方から医療依存度が高い方（がん末期・神経難病等）までの受け入れが可能となり、住み慣れた地域での生活を最期まで継続いただきながら、ご利用者さまの希望に応じたケアを提供することが可能になります。当社は、本モデルの展開を通じて、地域医療・介護における多様化するニーズに応えてまいります。

■ノアガーデン リブ・カシータについて

札幌市東区のサ高住で、ノアガーデンで4施設目のホスピスフロアを併設した施設です。看護・介護機能を兼ね備えた「多機能併設モデル」として、全国でホスピス型住宅「ReHOPE」を運営する株式会社シユーシー・ホスピス（以下「CUCホスピス」）の訪問看護事業所（看護クラーク南平岸）と連携した訪問看護サービスと、住宅型有料老人ホームの定期巡回・随時対応型訪問介護看護（※1）を組み合わせ、24時間365日のきめ細やかなケアの提供を目指しています。

（※1）定期巡回・随時対応型訪問介護看護：定期的な訪問または通報を受け、ご利用者さまの居宅を介護福祉士等が訪問しケアを提供するとともに、看護師等による療養上の世話や診療の補助を行うサービス。

<ノアガーデン リブ・カシータ 施設概要>

住所:札幌市東区北6条東6丁目1-7

営業時間:24時間対応

開設:2021年4月

居室数:82室 (うちホスピスフロア52室)

※リニューアルにあたり99室から82室に変更

建物:鉄筋コンクリート造5階建

延床面積:3,457.89m²

敷地面積:1,566.56m²

館内併設事業所:デイサービスセンター泉共 北6条

敷地内駐車場:あり

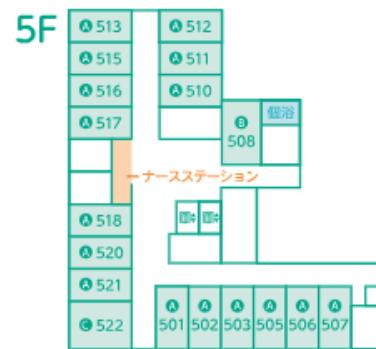
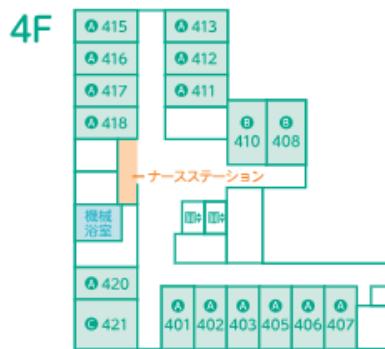
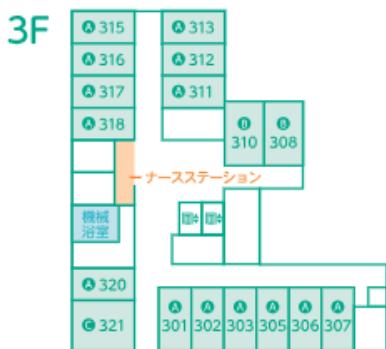


<館内フロア構成>

- 1、2階:定期巡回・随時対応型訪問介護看護フロア(居室:30室)(1階に温泉付き大浴場、食堂を併設)
- 3階~5階:ホスピスフロア(居室数:52室)

<ホスピスフロア構成>

- 居室数:52室(3、4階:17室、5階:18室)
- 居室サイズ:3種類(A: 18.00m²、B: 21.6m²、C: 27.00m²)
- 主な設備:歩行器や超低床ベッド等の福祉用具を、ご希望やご容体によってご利用可能。



■ノアガーデンについて

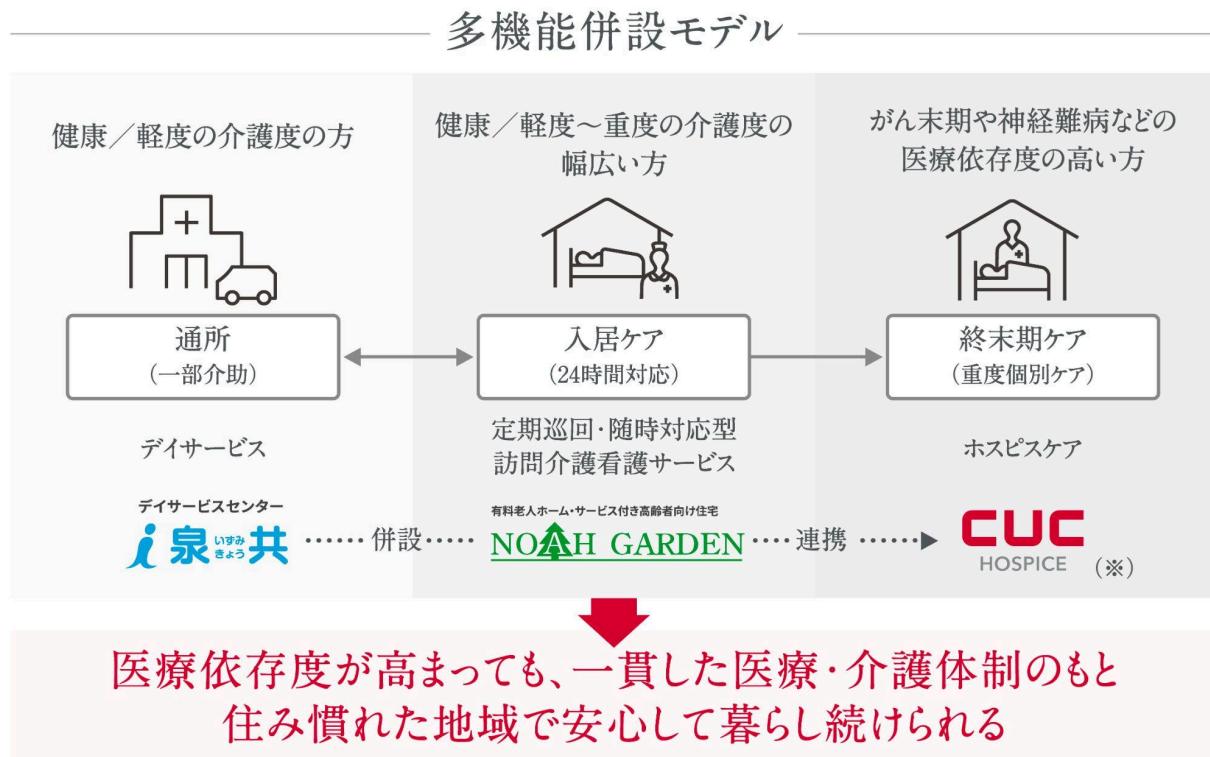
ノアコンツエルが運営する住宅型有料老人ホーム・サ高住で、北海道札幌市内に27施設を展開しています(2025年9月末時点)。同社が運営するデイサービスセンター「泉共」16施設との連携により、通所サービスを組み合わせた一体的な医療・介護サービスを提供しています。多種多様なサービスに対応できるよう介護福祉士、介護職員、看護師、ケアマネジャー、機能訓練指導員、福祉専門相談員、栄養士、調理師などの専門職が在籍しています。



■多機能併設モデルとは

住み慣れた施設で最期まで暮らしたいというニーズに応えるために、ご利用者さまの容体やご希望に応じて、適切な介護サービスを提供するCUC独自のモデルです。ホスピス型住宅と、同一施設内または近隣のノアガーデンの介護フロアと連携することで、要介護度が低い方から、がんや神経難病などの医療依存度が高い方まで幅広くご利用いただけます。またデイサービスも併設もしくは近隣に開設されており、施設のご利用者さまだけでなく、在宅で生活されている方にご利用いただくことが可能です。ご利用者さまが住み慣れた場所で暮らし続けられるよう、多様な医療・介護サービスを組み合わせて提供します。

<多機能併設モデル(4施設)のサービス提供体制>



※「ノアガーデン」は、ノアコンツエルが運営する住宅型有料老人ホーム／サ高住です。CUCホスピスが運営する訪問看護事業所と連携しております。利用方法については、同事業所にご相談ください。

■多機能併設モデルが必要とされる背景

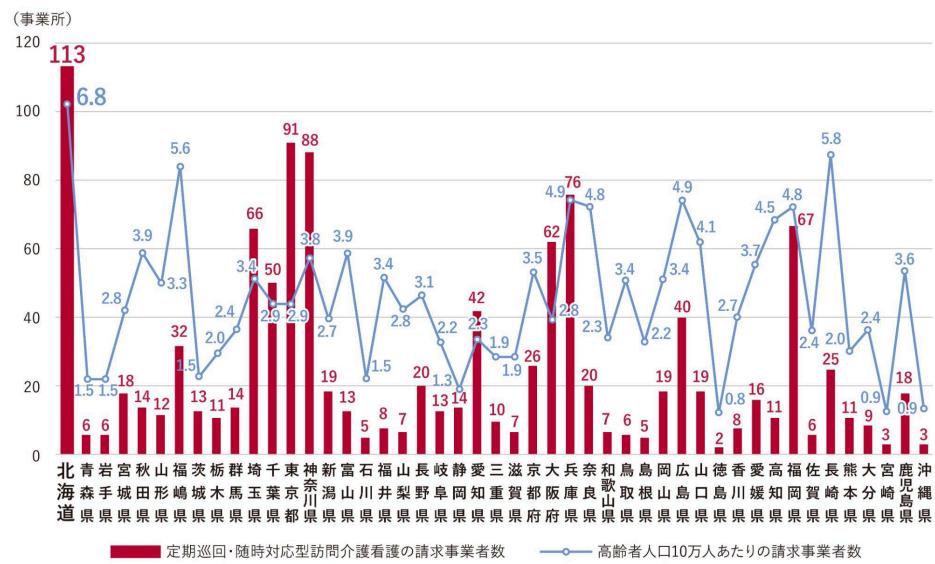
札幌市は、人口約200万人を有する北海道内の医療・介護機能が集積する都市です。国立社会保障・人口問題研究所の統計では、2020年時点の75歳以上の高齢者の割合が、全国の地方中枢都市(札幌・仙台・名古屋・福岡)4都市の中で最も高いことに加え、2050年の推計値に対する増加率が最も大きくなる見込みであること(※2)が発表されるなど、医療・介護ニーズの増加が見込まれます。

(※2)出典: [国立社会保障・人口問題研究所『日本の地域別将来推計人口 令和5\(2023\)年推計』](#)

特に札幌は北海道全域から医療・介護環境を求めて高齢者が集まる傾向が顕著で、地域密着型サービスへのニーズも高まる中、北海道では「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」の請求事業者数が113事業所と、全国で最も多くなっています(下図左軸)。

こうした背景を踏まえ、2024年に住宅型有料老人ホーム・サ高住を運営し、定期巡回・随時対応型訪問介護看護サービスおよびデイサービスなどを提供するノアコンツエルをCUCグループに迎えました。以来、ホスピス型住宅を運営するCUCホスピスとのグループ内連携を強化し、多機能併設モデルの構築に向けて取り組んでいます。多機能併設型施設の開設を機に、ご利用者さまの状態やご希望に応じたサービス提供体制をより一層強化してまいります。

Ⅰ 定期巡回・隨時対応型訪問介護看護の請求事業所数(都道府県別)



▲出典:厚生労働省 老健局『定期巡回・随时対応型訪問介護看護及び夜間対応型訪問介護 社会保障審議会介護給付分科会(第218回) 資料1』(2023年)

<多機能併設モデル施設の一覧>

施設名	所在地	リニューアル時期
ノアガーデン アビークロエ	札幌市豊平区	2025年7月
ノアガーデン 旭ヶ丘アーバンクラス	札幌市中央区	2025年11月
ノアガーデン ブルームビュー	札幌市西区	2025年12月
ノアガーデン リブ・カシータ	札幌市東区	2026年1月

■グループ会社概要

株式会社ノアコンツエル

高齢者向け住宅型有料老人ホームなどを運営し、ご利用者さまの要介護度に応じた定期巡回・随时対応型訪問介護看護サービス、デイサービスを提供しています。北海道札幌市内に、住宅型有料老人ホーム及びサービス付き高齢者向け住宅27施設、デイサービス16施設を展開しています(2025年9月末時点)。※株式会社ノアコンツエルは株式会社シユーシーの100%子会社です。

社名:株式会社ノアコンツエル

本社所在地:札幌市豊平区平岸7条14丁目1-32

設立:2002年3月20日

代表者:代表取締役 田邊 隆通

事業内容:住宅型有料老人ホーム運営、定期巡回・随时対応型訪問介護看護サービス、デイサービス運営

URL :<https://noah-garden.com/>

株式会社シーウーシー・ホスピス

がん末期や神経難病の方のためのホスピス型住宅や、訪問看護・介護事業所を運営。全国56か所にてサービスを展開しています(2026年1月6日時点)。

※株式会社シーウーシー・ホスピスは株式会社シーウーシーの100%子会社です。

社名:株式会社シーウーシー・ホスピス

本社所在地:東京都港区芝浦3丁目1-1 msb Tamachi 田町ステーションタワーN 15階

設立:2017年3月3日

代表者:代表取締役 藤 康人

事業内容:ホスピス型住宅運営、訪問看護事業所運営、訪問介護事業所運営

URL :<https://cuc-hospice.com/>

CUCグループについて

株式会社シーウーシーと国内連結子会社18社、海外連結子会社24社からなるグループ企業です(2025年9月末時点)。「医療という希望を創る。」を使命に掲げ、さまざまな医療課題の解決に向けて、国内外の医療機関の支援やホスピス・居宅訪問看護など多角的な事業を展開しています。

社名:株式会社シーウーシー

本社所在地 :東京都港区芝浦3丁目1-1 msb Tamachi 田町ステーションタワーN 15階

設立:2014年8月8日

代表者 :代表取締役 濱口 慶太

上場市場 :東京証券取引所 グロース市場(証券コード 9158)

資本金 :7,669百万円(2025年3月末時点)

主な事業内容 :医療機関事業、ホスピス事業、居宅訪問看護事業、メディカルケアレジデンス事業

URL :<https://www.cuc-jpn.com>

■本件のお問い合わせ・取材申し込み先

株式会社シーウーシー 広報担当 片柳

電話 070-7499-1908 メール:pr@cuc-jpn.com